

都築電気、青果卸売業向け販売管理システム「TCloud for Smart 青果」を提供開始 ～40年以上の業務ノウハウを形にした、業界共通のクラウドプラットフォーム～

都築電気株式会社（代表取締役社長：江森 勲、本社：東京都港区、以下当社）は、青果卸売業向け販売管理システム「TCloud for Smart 青果」の提供を開始しました。

「業界共通のクラウドプラットフォーム」として、環境変化の激しい青果卸売業の ICT 活用促進に向けたサービスを提供し、持続的な価値向上に寄与します。

本サービスは2029年3月末までに、100社以上のお客様への導入を目標としています。

■背景

青果卸売業界を巡っては、2020年に改正された卸売市場法*、流通ルートの多様化、人材不足や業務の属人化など、環境変化に対応していくため、これまで以上の ICT 活用が求められています。

当社は青果卸売業向けの ICT サービス提供に40年以上取り組んでいます。中期経営計画「Transformation 2026」においても、特定市場への DX サービス領域を成長領域のひとつに位置付けており、業種固有のデジタル化ニーズに応えるべく、本サービスの提供に至っています。長年培った業務ノウハウをクラウドサービスとして、規模を問わず幅広いお客様に提供することで「業界全体の環境変化への対応」と「持続的な価値向上」をご支援します。

*卸売市場法とは、卸売市場における卸売業者（売り手）と仲卸業者（買い手）の適正・健全な運営を確保することで、生鮮食料品等の取引適正化および生産・流通の円滑化を図るための法律です

■サービスの特長（URL: <https://tsuzuki.jp/jigyo/smartseika/>）



1. 長年培った業界ノウハウを凝縮したクラウドサービス

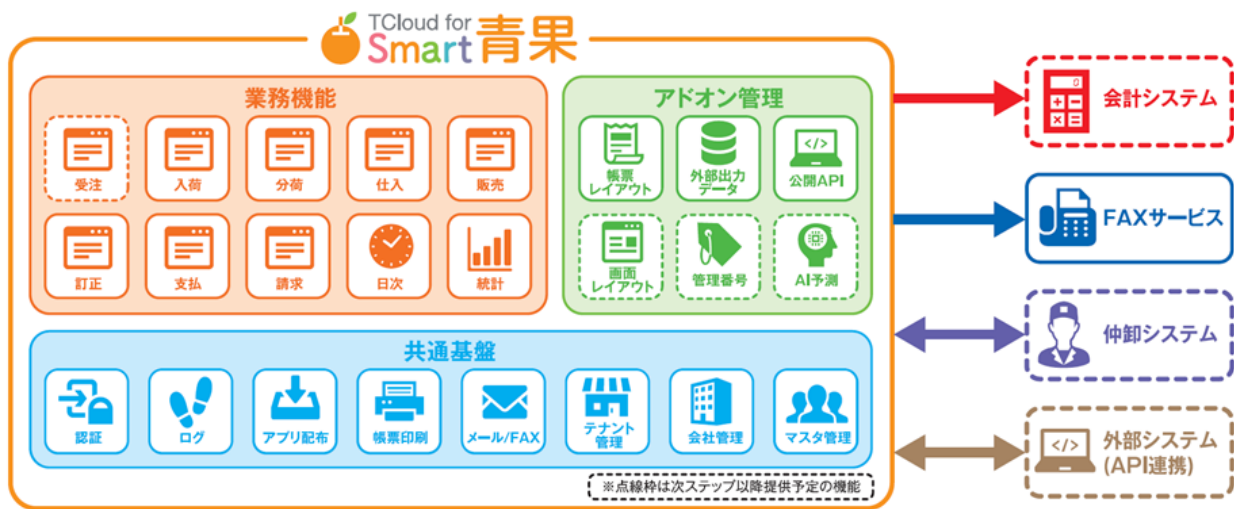
- ・知見を基に、必要な基本機能を網羅
- ・標準化を考慮した設計で、業務の属人化を解消
- ・働き方改革への対応と、BCP 対策を実現

2. 最新のサービスを安心・手軽に利用可能、法改正にも迅速に対応

- ・卸売市場法改正・インボイス制度に対応
- ・強固なセキュリティと、最新のクラウドテクノロジーを活用
- ・運用サービス（業務アウトソーシング、保守）の提供により、業務負荷を軽減

3. 将来を見据えた拡張性

- ・業務データとオープンデータを活用した分析機能等、AI による予測機能を提供予定
- ・各種帳票の Web 化や仲卸様とのデータ連携等、ペーパーレス化や効率化のための機能強化を実施予定



■ 提供価格

初期費用： 240,000 円（導入 10 端末以下の場合）

利用料： 月額 30,000 円/1 端末（導入 10 端末以下の場合）

* 導入端末数により、提供価格が異なります。なお、利用ユーザー数に制限はありません。

詳細は、営業担当にお問い合わせください

■ 都築電気株式会社について

(URL: <https://www.tsuzuki.co.jp/>)

パーパス「人と知と技術で、可能性に満ちた“余白”を、ともに。」を掲げ、ICT を通してお客様の企業価値向上・社会課題解決を行う企業です。デジタルトランスフォーメーションの推進や、サステナブルな社会構築への貢献を通して、グループ丸となり社会への価値提供を行っています。

2023 年、私たちは創業 100 周年となる 2032 年に向けた「長期ビジョン」を策定しました。

「Growth Navigator（成長をナビゲートし、ともに創りあげる集団）」への変革に努め、豊かな社会の実現と、持続的な企業価値向上への挑戦を続けていきます。

■ 本件に関するお問い合わせ先

報道関係

都築電気株式会社 経営企画室 春名・西田・碓石

TEL : 050-3684-7780 E-mail : pr@tsuzuki.co.jp

お客様、その他サービスに関するお問い合わせ

都築電気株式会社 ソリューションビジネス本部第四ソリューション営業統括部

E-mail : webinfo@tsuzuki.co.jp

* 記載されている会社名、製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。

* プレスリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後、予告なしに変更されることがございますのでご了承ください。